

# 大学図書館における 医療・健康情報サービス

—公共図書館との連携を目指して—

奈良県立医科大学附属図書館

大瀬戸 貴己

[oseto@naramed-u.ac.jp](mailto:oseto@naramed-u.ac.jp)

# はじめに

- 2008年3月に設置、開設5年目
- 開設当初、3年経過後については  
すでに報告あり(スライド最終ページ参照)
- 近年の受入・利用状況と  
現状の課題について

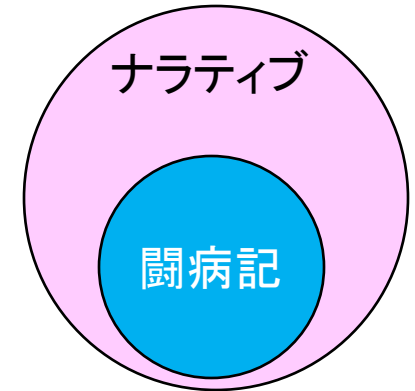
ないとちゃん  
闘病記文庫バージョン



# 開設の経緯

## ○ NBM (Narrative-Based Medicine)

- ・ 患者の価値観や人生観(ナラティブ)に合った医療
- ・ 患者中心の医療を実践する手法のひとつ
- ・ EBM (Evidence-Based Medicine: 根拠にもとづく医療)とともに近年の医療の大きな流れ

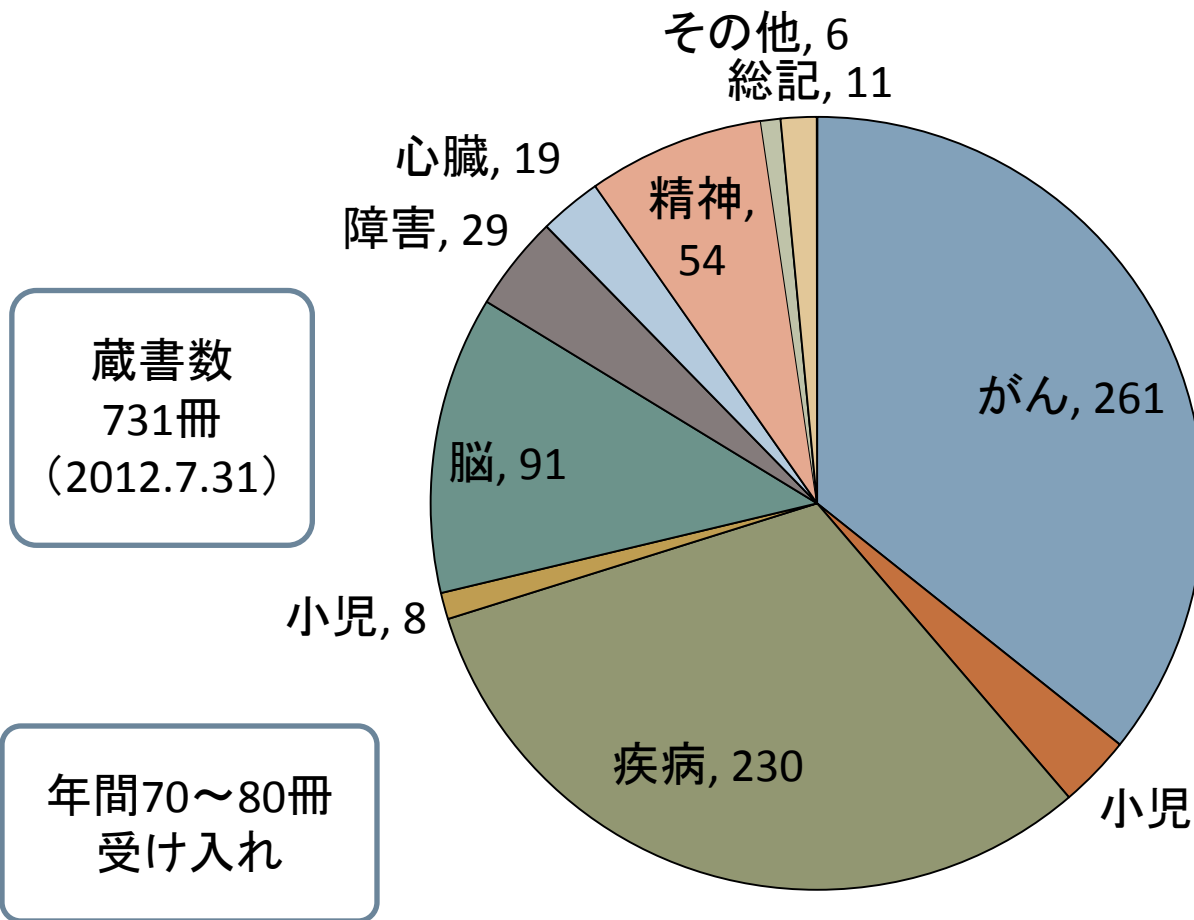


## ○ 学生の要望

- ・ 闘病記を患者の気持ちを理解する一助に
- ・ 図書館での体系的な収集を希望 (医学科3年生)

- ・ 書名では病名や闘病記かどうかがわかりにくい
- ・ NDCではエッセイ、手記に分類される

# 蔵書構成 分類と冊数

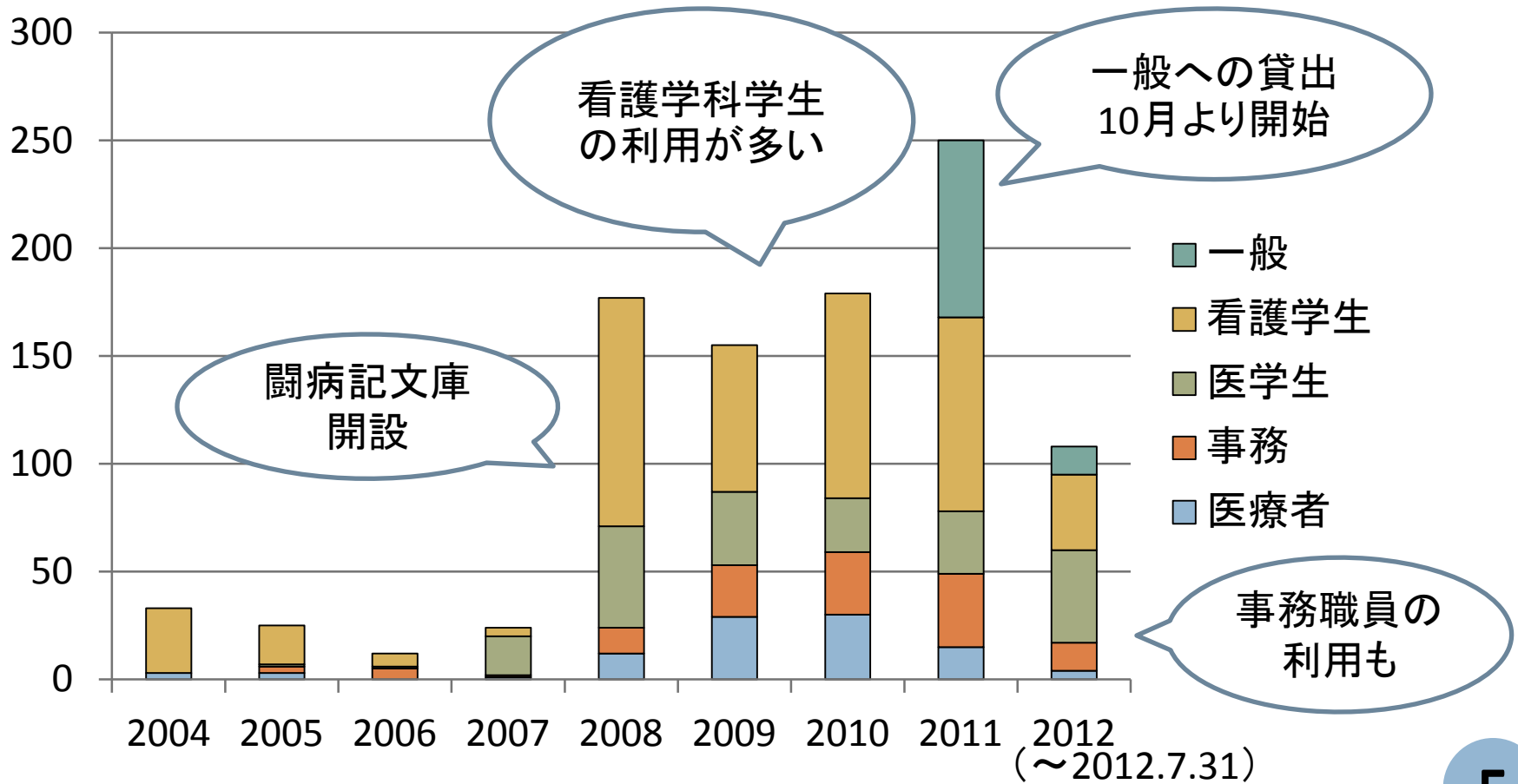


冊数にバラつきあり  
⇒有名人の著書や  
患者が多い病気の  
闘病記が多い



専門書店(古書店、  
インターネットなど)を  
利用し網羅的に収集

# 貸出統計



# 受入基準の制定

- 2011年6月1日より施行
- 闘病記文庫棚作成ガイドラインをもとに作成
- 受入対象
  - (1) 闘病記(病いと向き合う過程を綴った手記)
  - (2) 介護記
  - (3) 患者会資料
  - (4) (1)から(3)号にかかわらず、  
患者や家族の心情を理解する一助になると判断されるもの
  - (5) 患者や家族の支援を目的とする資料

⇒幅広く収集

# 一般利用者への貸出

- 2011年10月より開始
- 患者への情報提供（附属病院診察券）
- 地域への貢献（檀原市立図書館利用カード）
- 貸出冊数が全体のおよそ3分の1（2011年度）

☆闘病記文庫以外の図書への貸出希望

⇒基本的には貸出不可

ただし資料によっては闘病記文庫に変更し、貸出可に

# 資料の拡充

- 2011年12月より
- 「闘病記」以外の資料増加  
患者にとって役立つ資料は闘病記だけではない
- 背ラベルを5色に色分け

カテゴリ	色	種類
A	赤	闘病記
B	オレンジ	介護記
C	紫	患者会資料
D	水色	患者や家族の支援を目的とする資料 (医療・医学情報、行政・社会福祉資料)
E	グレイ	患者や家族の心情を理解する一助になるもの



# 広報

## ○読売新聞奈良版 2012年2月18日

(反響)新聞を見た方から図書への寄贈あり

## ○『もっと楽しむ図書館マスターガイド』

キョーハンブックス 2012年5月発行

〈特集1〉病と向きあう医療施設の図書館

- ・首都大学東京図書館 荒川館
- ・聖路加国際病院 さわやか学習センター など

関西の図書館では当館のみ



# 課題

## ○蔵書冊数、資料の充実

医療・健康情報の串刺し(健康情報棚プロジェクト)の実現

## ○病名分類の見直し

病名の50音順から診療科ごとに

## ○病院、地域への広報

地域住民への周知

## ○館内環境整備

メインフロア2階、エレベーターなし

## ○免責事項作成

情報提供に対する責任の所在を明確に

# 今後の展望

## ○より専門的な資料の提供

闘病記文庫に限らず大学図書館の所蔵資料全体から

## ○蔵書再構築

「闘病記」から「患者にとって役立つ資料」に

## ○パスファインダーの作成

生活習慣病など一般的な病気について

## ○健康情報講座の開催

テーマ関連図書展示



公共図書館  
との連携

# 参考文献

- 川村殉子「奈良県立医科大学附属図書館における闘病記文庫の設置」  
医学図書館 2009;56(2):127-130  
奈良医大機関リポジトリGINMU <http://hdl.handle.net/10564/940>
- 鈴木孝明「開設後3年経過した闘病記文庫の現状と課題」  
薬学図書館 2011;56(3):245-248  
奈良医大機関リポジトリGINMU <http://hdl.handle.net/10564/1870>
- 郡司篤晃「患者の医療情報探索をどう支援するか」  
病院 2012;71(4):262-266
- 日本医学図書館協会 編『やってみよう 図書館での医療・健康情報サービス』  
日本医学図書館協会 2012
- 『もっと楽しむ図書館マスターガイド』 キョーハンブックス 2012
- 石井保志著『闘病記文庫入門：医療情報資源としての闘病記の提供方法』  
日本図書館協会 2011
- 健康情報棚プロジェクト『闘病記文庫棚作成ガイドライン』 アイユー 2006